大村市の財政事情

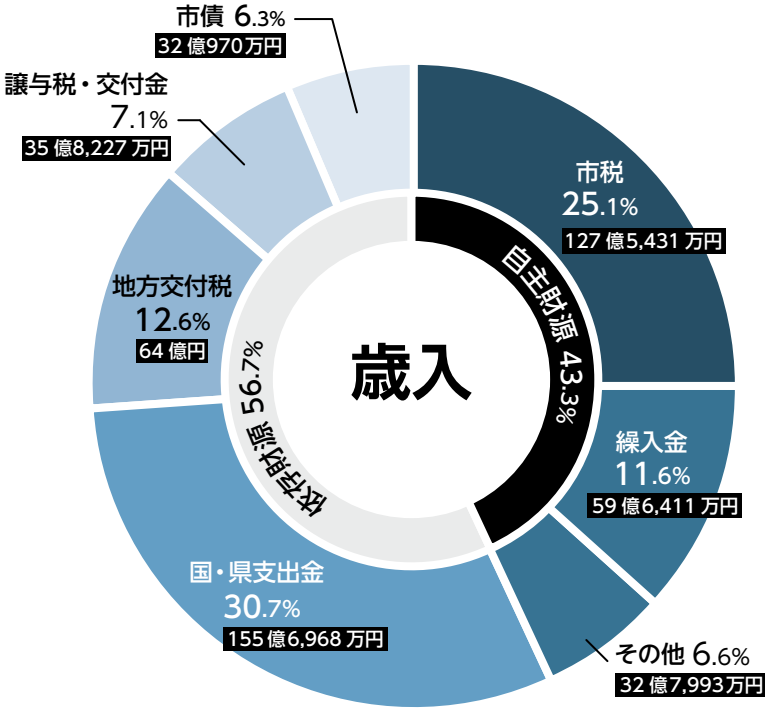
市では、年に2回財政事情を公表しています。詳しくは市ホームページをご確認ください。

▲市ホームページ

市民1人当たりの市税負担額

12万8,670円

市民税	52,575円
固定資産税	55,043円
都市計画税	8,644円　など



令和6年度一般会計当初予算

507億6千万円

【前年度比 +6.3%】

●目的税の使い道

都市計画税（8億5,563万円）

街路事業費【3億5,449万円】、公園新設事業費【2億6,002万円】、公共下水道事業費【6億3,781万円】、地方債償還額【6億1,269万円】

※財源に国・県支出金、地方債、一般財源等を含む

入湯税（451万円）

塵芥処理費【9億8,294万円】

※財源に国・県支出金、地方債、手数料その他、一般財源等を含む

令和6年度特別会計当初予算 ※（　）は前年度比

国民健康保険事業	96億3,432万円	(3.3%)
後期高齢者医療事業	13億7,052万円	(12.6%)
介護保険事業	77億9,605万円	(2.0%)
工業団地整備事業	8,865万円	(△42.1%)

一時借入金

借入限度額	80億円
借入残高	0円

【参考】令和5年度中の最高借入額（1日当たり）…0円

市債残高（一般・特別会計）

382億8,368万円（前年度比 △3.9%）

市民1人当たり約39万円の借金

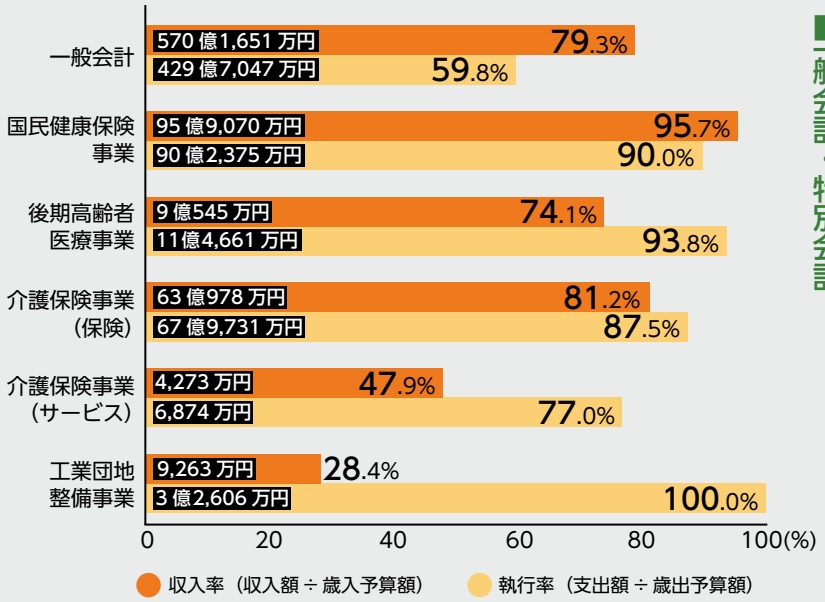
財産の状況

施設敷地	230億円	(277万㎡)
建物	496億円	(316万㎡)
基金・積立金	310億円	(15件)
その他	69億円	

令和5年度執行状況

（令和6年3月31日現在）

■一般会計・特別会計



令和6年度の主な事業

しあわせ循環コミュニティ事業
（5,014 万円）

市独自のポータルアプリ「おむすび。」を活用し、地域助け合いや子育て支援などのサービスを提供するほか、地域通貨「ゆでぴ」を活用し、地域経済の活性化と市民参加型まちづくりを推進します。

小・中学校施設長寿命化計画推進事業
（34 億 6,419 万円）

モーターボート競走事業収益基金を活用し、「大村市学校施設長寿命化計画」に基づき、福重小学校校舎および西大村中学校体育館の建て替えなどの工事に着手・実施します。

学校給食管理事業
（10 億 5,069 万円）

令和5年度に引き続き、食材費高騰分を市が負担し、保護者の負担を変えずに、安心安全でおいしい給食を提供します。

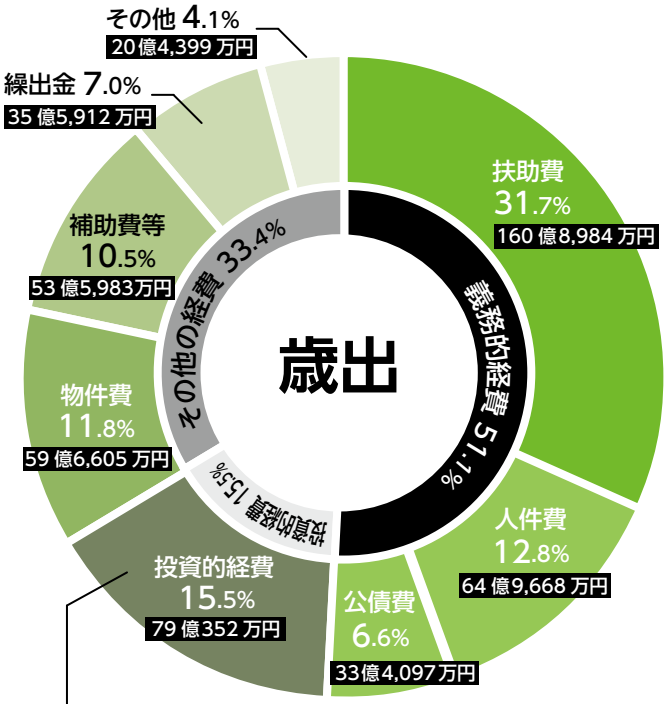
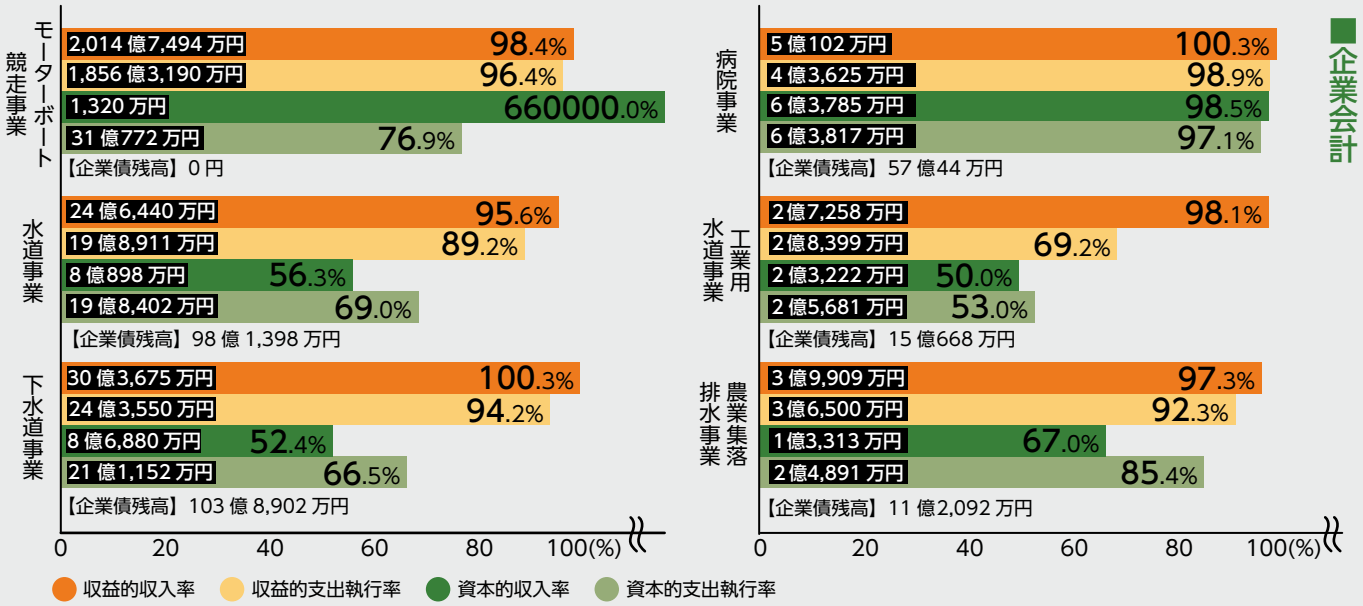
帯状疱疹ワクチン予防接種費用助成事業
（3,131 万円）

50歳以上の市民を対象に、帯状疱疹不活化ワクチンの予防接種費用の一部を助成します。

市民１人当たりが受ける行政サービスの額

51 万 2,086 円

医療・福祉など　221,154 円
道路整備など　41,145 円
学校教育など　79,893 円　など



【主な事業】
小・中学校施設長寿命化計画推進事業
小・中学校校舎等整備事業
新幹線新大村駅周辺整備事業　など